

令和3年度事業報告書

I 事業の状況

1. 研究助成事業

第29回（令和3年度）膵臓病研究奨励賞

研究テーマ

- 1) 膵臓病の病態・生理に関する研究
- 2) 膵臓病の診断と治療に関する研究
- 3) 膵癌・膵腫瘍に関する研究

応募要領は、当財団ホームページおよび医学関係雑誌などに公表して令和3年4月1日から令和3年9月30日まで応募を受付けた。

その結果、令和3年度の応募件数は34件（前年度36件）であった。

選考は、理事長より委嘱された、選考委員6名が応募書類を事前に審査し、その審査結果を参考に令和3年11月19日に選考委員会において書面により審議された。

令和3年度選考委員

委員長	清水 京子	東京女子医科大学消化器内科教授
委員	遠藤 格	横浜市立大学大学院腫瘍外科主任教授
〃	立石 敬介	東京大学医学部附属病院消化器内科講師
〃	濱野 英明	信州大学医学部附属病院診療教授
〃	堀口 明彦	藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院副院長
〃	正宗 淳	東北大学病院消化器内科教授

審議の結果、第29回(令和3年度)膵臓病研究奨励賞受賞者として下記の16名の研究者を選定し助成金額総額900万円を交付することを決定、理事長に答申し、理事会において承認された。

記

1. 椎原正尋（東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野）

研究課題：患者由来オルガノイドと single cell sequencing を用いた IPMN の増殖進展形態の解明

2. 吉見昭秀（国立がん研究センター研究所がんRNA研究ユニット）

研究課題：膵癌患者検体を用いた Deorphanization と新規がん治療法の開発

3. 鎌田 研（近畿大学病院 消化器内科）

研究課題：青黛による自己免疫性膵炎の発症抑制メカニズムの解明

4. 松本諒太郎（東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野）

研究課題：アミノ酸代謝制御による膵癌新規治療法の開発

5. 三宅謙太郎（横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学）

- 研究課題：化学放射線療法後の膵癌局所免疫における IRF-5 の抗腫瘍効果の解明
6. 出雲渉（東京女子医科大学病院 消化器・一般外科）
- 研究課題：3D volumetry を用いた膵切除後の新規糖尿病発症と膵外分泌機能の予測モデルの構築
7. 小野裕介（医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院医学研究所ゲノム診断研究部）
- 研究課題：膵発癌の早期段階におけるドライバー遺伝子と連動する発現プロファイルの解析と血漿 cfRNA からの新規バイオマーカー探索
8. 阿部俊也（九州大学大学院 臨床・腫瘍外科）
- 研究課題：遺伝子変異をターゲットとした膵癌関連マイクロバイームと癌間質相互作用の解明
9. 石田晶玄（東北大学大学院医学系研究科消化器外科学分野）
- 研究課題：膵癌術後 S-1 治療の効果予測を可能とした 2 因子による実臨床への応用を目指した研究
10. 林玲匡（杏林大学医学部 病理学教室）
- 研究課題：膵癌における腫瘍内メチル化変動遺伝子とその病理形態学的意義の探索
11. 淵上剛志（金沢大学医薬保険研究域薬学系 臨床分析科学研究室）
- 研究課題：膵臓がんの一元的な早期精密診断のための分子プローブ開発
12. 杉森慎（横浜市立大学附属市民総合医療センター）
- 研究課題：血中遊離遺伝子を用いた膵癌化学療法中の遺伝子変化の解析
13. 武田 剛志（公益財団法人がん研究会 がん研有明病院）
- 研究課題：癌微小環境に着目したサルコペニア・肥満が膵癌患者予後を不良にするメカニズムの解明
14. 鈴木基史（関西医科大学附属光免疫医学研究所）
- 研究課題：IGFIR を標的とした新規光免疫療法確立
15. 小野宏晃（東京医科歯科大学）
- 研究課題：ゲムシタビン感受性を増強させる Aurora B 阻害剤の機能解析と前臨床試験的な統合的実験モデルによる検証
16. 山一真彦（弘前大学医学部附属病院）
- 研究課題：適正な膵外分泌機能不全に対する消化酵素補充療法のための呼気試験法

2. 学術集会等への助成事業

1) 第52回日本膵臓学会大会

助成金額 100万円

会 期 令和3年9月22日～23日

会 場 グランドニッコー東京 台場

3. 研究報告書のHP掲載

第28回研究報告書（令和2年度版）

掲載開始時期 令和3年2月

費 用 50万円

II 会議の開催状況

1. 理事会

1) 令和3年度第1回理事会（書面決議）

令和3年7月19日

決議事項

第1号議案 令和2年度事業報告に関する件

第2号議案 令和2年度決算承認に関する件

第3号議案 令和3年度評議員会議案の件

表決結果

理事現在員10名全員の同意および監事現在員2名の意見無しで、第1号議案から3号議案まですべて可決、承認

2) 理事長提案：令和3年度研究奨励賞選考委員会報告の採択（書面決議）

令和3年12月28日

決議事項

令和3年度膵臓病研究奨励賞選考委員会報告の採択

表決結果

理事現在員10名全員の同意および監事現在員2名の意見無しで承認

3) 令和3年度第2回理事会（書面決議）

令和4年4月7日

決議事項

第1号議案 令和4年度事業計画に関する件

第2号議案 令和4年度収支予算に関する件

表決結果

理事現在員10名全員の同意および監事現在員2名の意見無しで、第1号議案から2号議案まですべて可決、承認

2. 評議員会

1) 令和3年8月6日（書面決議）

決議事項

第1号議案 令和2年度事業報告に関する件

第2号議案 令和2年度決算承認に関する件

審議結果

評議員現在員10名全員の賛成により第1号議案から第5号議案まですべて可決、承認

報告事項

1. 令和2年度事業計画及び収支予算について

3. 選考委員会（書面決議）

令和3年11月25日

決議事項

令和3年度臓器病研究奨励賞受賞者の評価決議

審議結果

選考委員6名全員の同意で可決、承認し、結果を理事長へ答申することとした。

III. その他

寄付金の受け入れ

天野エンザイム株式会社	3,000,000円
マイランEPD合同会社	3,000,000円
アステラス製薬株式会社	500,000円
E Aファーマ株式会社	500,000円
興隆株式会社	300,000円
川名教子	500,000円
木下美穂	50,000円
医療法人光智会	200,000円
医療法人白鷗会	1,000,000円
笠井クリニック	500,000円
公益財団法人中山がん研究所	3,246,524円
アストロゼネカ株式会社	30,000円
小野薬品工業株式会社	100,000円
計	12,926,524円

事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、定款第9条（2）に規定する事業報告の附属明細書は作成しない。